

(別紙4(2))

事業所名 愛の家グループホーム藤枝高柳

目標達成計画

作成日: 令和3年 3月 10日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先 順位	項目 番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に 要する期間
1	1	理念ブックを共有し、朝礼、夕礼時には、ビジョンに沿った行動目標を立てるようにしている。利用者様の退去時に再度、理念や、ビジョンに沿ったサービスが提供できていたか、ご利用者様、ご家族様の言葉を踏まえながらユニット全体で考えることはしていない。	自施設のサービスに対しての評価は、退去時にわかることも多く、その反応などから、見直す機会を作ることで、他の利用者様へのサービスや、支援に対する姿勢を改めることができる。	自施設のサービスに対しての評価は、退去時にわかることも多く、その反応などから、見直す機会をユニット毎に作る。又、感謝のお言葉などからスタッフのモチベーションの維持向上につなげたい。	12ヶ月
2	10	感染症の蔓延防止としての面会制限により、ご家族様と利用者様の触れ合い、ご家族様とスタッフ(施設)とのコミュニケーションの機会が減少している。	このような状況でもご家族様に、さらに安心していただき、スタッフ(施設)との距離が広がってしまわないようにしていきたい。	現在、ご家族様に定期的にお便りを発行させていただいているが、さらにご本人様の様子をわかっていただけるように、掲載する写真の量を増やしてまいります。	6ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。